

1. 件名：再処理施設の原子力規制検査におけるリスク情報の活用に関する日本原燃株式会社との面談（2）

2. 日時：令和5年3月16日（木）15時00分～16時30分

3. 場所：原子力規制庁 15階北会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 検査グループ 核燃料施設等監視部門

熊谷統括監視指導官、伊藤管理官補佐、森野係長

長官官房 技術基盤グループ システム安全研究部門

森上席技術研究調査官、寺垣主任技術研究調査官、

横塚技術研究調査官、山口技術研究調査官

日本原燃株式会社

再処理事業部 再処理工場 技術部 保安管理課長 他6名

5. 要旨

（1）再処理施設に対する原子力規制検査において、リスク情報を活用した検査の実施の検討に資するため、日本原燃株式会社（以下「日本原燃」という。）と面談を行った。

（2）原子力規制庁から、簡易的なリスク評価手法として検討を進めている構造重要度評価手法に関して、現時点で想定している評価手順、評価対象モデル、評価結果及びその活用方針等を説明するとともに、実際の再処理施設へ適用するに当たっての留意事項等について、日本原燃から意見を聴取した。日本原燃から、構造重要度評価に対するインベントリの影響度合いや冷却機能喪失事象に関する外部ループ系と内部ループ系の影響範囲の取扱い方法等について確認があった。また、実際の再処理施設を想定した際の評価モデルの詳細さ等について意見があった。

（3）原子力規制庁から、日本原燃より借用しているデータについて、データの借用範囲を一部拡張した上で、来年度以降も継続して借用したい旨を依頼した。日本原燃より、対象となるデータ整理が完了次第、依頼されたデータを貸与する旨の回答があった。

（4）原子力規制庁から、今後、拡張されたデータを含めた検討を進めた上で、必要に応じて面談等を調整する旨を伝えた。

6. 配布資料

なし

7. その他

参考

令和4年9月14日の面談議事要旨

<https://www2.nra.go.jp/data/000405152.pdf>

以上